

ナルコ薬品株式会社

2017年度 環境経営活動レポート(臨時号)

(対象期間:2017年11月1日～2018年3月31日)



作成日: 2018年7月27日

目 次

項 目	ページ
ごあいさつ	1
環境経営方針	1
組織の概要	2
認証・登録の対象組織・活動	2
主な環境負荷の実績	3
環境経営目標及び実績	3
環境経営活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容	4
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	5
代表者による全体の評価と見直し	5
環境活動の紹介	5

□ごあいさつ

当社は、1965年7月殺虫剤及びワクチンの販売と害虫の総合防除を通じて、快適環境を保ち人の大切ないのちを守りながら地域社会の発展に貢献することを使命に、社名はアジア全土に分布するユリ科の植物「アマドコロ」の同属である「ナルコユリ」から命名し、設立されました。以来、快適で明るく楽しい生活を創造するために、これまで培ってきた経験と実績を基に、「健康」と「信頼」と「安心」をお約束して、医薬品・防疫薬品・医療機器等の販売から害虫の総合防除まで、快適環境づくり・健康づくりの一翼を担い豊かな地球環境の創造を目指して参りました。

これからも私たちは、環境・生活・医療・介護関連業務に携わり、常にお客様の声に耳を傾け、質の高い情報・商品・サービスをお届けして参ります。未来を見つめ私達から子供たちへの希望を受け継ぎ、より人と人との結びつきを大切にして地域に密着した健康で住みよい環境づくりを応援して参ります。何卒、なお一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

環境経営方針

<環境経営理念>

ナルコ薬品株式会社は北アルプスを眺望できる文化薫る城下町松本市にあって、快適で明るく楽しい生活を創造するため、医薬品・医療機器等の販売、有害生物の総合防除等を通じて地域社会の発展に貢献しています。

安全で安心な商品・サービスを効率よくタイムリーにお客様にご提供し、満足と信頼を頂くことが当社の環境対策と考えています。

持続可能な美しい地球環境をかけがえのない子供たちに引き継ぐため、環境問題への対応が重大課題であることを社員全員が常に認識し、自主的・積極的・永続的な環境保全活動の取組に努めます。

<環境保全への行動指針>

1. 当社に適用される環境関連法規、当社が約束するその他の要求事項を遵守します。
2. 事務所内における消費電力の低減、空調温度の適正化をします。
3. 温暖化防止の為、業務用車両の確実な点検と効率的な利用等の促進を図り、二酸化炭素排出量の削減をします。
4. 事務所内における暖房用燃料の削減をし空調温度の適正化をします。
5. 廃棄物の削減及びリサイクルの推進をします。
6. 事務所内の節水に努め、総排水量を削減します。
7. グリーン購入の推進を図ります。
8. 社会的使命を自覚してお客様並びに地域社会に奉仕するため、商品・サービスへの環境配慮・改善提案を推進します。
9. 環境経営方針を全社員に周知徹底し、環境保全に関する意識を高め、環境保全状況の知識と認識の向上を図ると共に継続的な改善に努めます。



制定日：2017年9月1日

改定日：2018年6月1日

代表取締役社長

百瀬利希

取組の対象組織・活動

□組織の概要

- (1) 名称及び代表者名
ナルコ薬品株式会社
代表取締役社長 百瀬 利彦
- (2) 所在地
本 社 〒390-0846 長野県松本市南原1-2-3
TEL 0263-25-5982 FAX 0263-25-5987
長野営業所 〒380-0913 長野市川合新田字村西956-1
TEL 026-221-1257 FAX 026-221-1258
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 総務部長 山田 敬 TEL:0263-25-5982
環境事務局 総務部 TEL:0263-25-5982
- (4) 事業内容
環境衛生分野における提供及び販売業務(詳細)
(医薬品、医療機器、衛生薬品・材料の販売)
有害生物防除分野における提案及び請負業務(詳細)
(有害生物の総合防除、環境殺菌、ガス燻蒸、防カビ予防、環境測定等の提案及び請負施工)
- (5) 事業の規模
資本金 1,000万円
創立 昭和40年7月1日
売上高 582百万円(30/3期)
- | | 本社 | 長野営業所 |
|-------|------|-------|
| 従業員 | 15名 | 2名 |
| 延べ床面積 | 308㎡ | 111㎡ |

- (6) 事業年度 4月～3月

□認証・登録の対象組織・活動

- 登録事業者名: ナルコ薬品株式会社
認証登録対象範囲: 全組織・全活動
対象事業所: 本社
長野営業所
活 動: 医薬品・医療機器・衛生薬品・衛生材料の販売、有害生物防除・環境殺菌・ガス燻蒸・防カビ予防施工・環境測定のプロポーザル及び請負施工



本 社
〒390-0846 長野県松本市南原1丁目2番3号
TEL 0263-25-5982(代) FAX 0263-25-5987



長野営業所
〒380-0913 長野県長野市川合新田字村西956-1
TEL 026-221-1257 FAX 026-221-1258

□主な環境負荷の実績

項目	単位	2017年(2017年11月1日～2018年3月31日)
二酸化炭素総排出量	kg-CO2	27,796
廃棄物排出量		
一般廃棄物量排出量	Kg	1,570
産業廃棄物排出量	Kg	0
総排水量	m ³	76

※電力の二酸化炭素排出量換算値 0.486 kg-CO2/kWh (中部電力2015年度)

□環境経営目標及びその実績

項目		年度	基準値	2017年		2018年	2019年
				上段:通年	中段:11月1日3月31日まで	上段:通年	上段:通年
			(基準度)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
電力の二酸化炭素排出量削減	kg-CO2		4,645	4,552	—	10,814	10,591
	基準年比	2016年		98%	92%	97%	95%
ガソリンの二酸化炭素排出量削減	kg-CO2		22,335	21,888	—	51,997	50,925
	基準年比	2016年		98%	102%	97%	95%
ストーブ燃料の二酸化炭素排出量削減	kg-CO2		1,189	1,166	—	1,154	1,130
	基準年比	2016年		98%	111%	97%	95%
一般廃棄物の削減	kg		1,657	1,624	—	3,858	3,778
	基準年比	2016年		98%	97%	97%	95%
水道水の削減	m ³		96	94	—	222	218
	基準年比	2016年		98%	81%	97%	95%
グリーン購入				実態把握	購入比率 6%	購入比率 10%	購入比率 15%
モニタリング業務の拡販	千円		13,174	13,569	—	32,683	33,617
	基準年比	2016年		103%	104%	105%	108%

対象期間は以下の通りです

2016年	2016年11月1日から2017年3月31日	5ヶ月間
2017年	2017年11月1日から2018年3月31日	5ヶ月間
2018年	2018年4月1日から2019年3月31日	12ヶ月間
2019年	2019年4月1日から2020年3月31日	12ヶ月間

□環境経営活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	次年度	評価(結果と次年度の取組内容)
電力による二酸化炭素排出量の削減			
数値目標	◎	<input type="checkbox"/> 上方修正 <input type="checkbox"/> 下方修正 <input type="checkbox"/> 基準見直し	
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃) ・使用していない部屋の消灯 ・パソコンの省電力設定 ・ブラインド利用による熱の出入りを調整	○ ◎ ○ ○	継続 継続 継続 継続	・電力の二酸化炭素の排出量は4,174Kg-CO ² で目標達成率は108%である 次年度も継続する
自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減			
数値目標	△	<input type="checkbox"/> 上方修正 <input type="checkbox"/> 下方修正 <input type="checkbox"/> 基準見直し	
・効率的なルートで営業 ・エコ運転 ・アイドリングストップ ・車両点検表による点検の実施 ・専門業者による定期点検	○ △ △ ○ ◎	継続 強化 強化 継続 継続	・車両の点検整備については好評価である 自動車燃料の二酸化炭素排出量は22,331Kg-CO ₂ ある 不用なアイドリング及びエコ運転の意識を強化する 達成率は98%である
ストーブ燃料による二酸化炭素排出量の削減			
数値目標	△	<input type="checkbox"/> 上方修正 <input type="checkbox"/> 下方修正 <input type="checkbox"/> 基準見直し	
・空調温度の適正化(暖房20℃)	△	強化	・ストーブ燃料の二酸化炭素排出量は1,291Kg-CO ₂ で達成率は89.3%であった 今後はこまめな点火・消化を心がける
一般廃棄物の削減			
数値目標	○	<input type="checkbox"/> 上方修正 <input type="checkbox"/> 下方修正 <input type="checkbox"/> 基準見直し	
・シュレッダーによる廃紙のリサイクル ・社内LANによる文書の電子化 ・プロジェクター使用による社内会議 ・印刷物の枚数管理	○ ○ ○ ○	継続 継続 継続 継続	・一般廃棄物の削減は基準年△87kg目標値△54kgで、達成率103%あった 削減と廃紙のリサイクル化を図る
水道水の節水			
数値目標	◎	<input type="checkbox"/> 上方修正 <input type="checkbox"/> 下方修正 <input type="checkbox"/> 基準見直し	
・日常的な節水	○	継続	・水道水の削減は基準年△20m ³ 目標値△18m ³ で、達成率119%であった 更なる日序的な節水を心がける
グリーン購入			
・コピー用紙のグリーン購入	○	継続	・グリーン購入の推進は6%で目標達成 更にコピー用紙のグリーン購入を推進する
社会貢献			
・会社周辺の清掃	○	継続	年4回(5月、7月、9月、11月)の清掃活動
モニタリング業務の拡販			
・モニタリング業務の営業強化	○	継続	お客様の実状把握のためのモニタリング営業

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び結果、並びに違反、訴訟等の有無

適用される法規制	適用される事項
廃棄物処理法	一般廃棄物
消防法(危険物)	指定数量以上の保管
医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律	医薬品販売業許可、高度管理医療機器等販売業許可商品の販売
毒物及び劇物取締法	毒劇物一般販売業登録 商品の販売
グリーン購入法	できる限り環境物品等を購入する
フロン排出抑制法	管理する第一種特定製品の設置環境・使用環境の維持保全
労働安全衛生法	化学物質の安全性に関する情報伝達のため、SDSによる管理

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。なお、関係当局よりの違反等の指摘及び環境上の苦情はありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し

環境経営活動計画は定着してきています。今期は自動車燃料の二酸化炭素削減とストーブ燃料の二酸化炭素の削減が未達であり、その取り組みに課題を残しました。2018年度は1名の増員となりますが、安全で安心なサービスを効率よくタイムリーにご提供し、満足と信頼を頂くことが当社の環境対策であることを全社員が認識し、全項目目標数値を達成すべく努力致します。

□環境活動の紹介

会社周辺の清掃

